ＪＨ４月２５日まで延長＝『道－金澤翔子の道』展

展示会場

　サンパウロ市のジャパン・ハウス（ＪＨ、エリック・アレシャンドレ・クルッグ館長）は2月２日から地上階（ＧＦ）で開催されている『DŌ（道）－金澤翔子の道』展を４月２５日まで延期すると発表した。

　３月１０日（水）午後７時にはユーチューブで「日本の書道一女性の間で一」を配信。サンパウロ連邦大学（UNIFESP）の岡野道子教授や、サンパウロ総合大学（ＵＳＰ）のネイデ・ヒサエ・ナガエ教授、日系ブラジル人アーティストのカタリーナ・グシケンさんらが出演。

　平安時代の文学を通して日本語の文字体系の１つである「書」の発展における女性の関わりや、日本書道が現代美術にどのような影響を与えたかを語り合う。

　ジャパン・ハウス・サンパウロ（Avenida Paulista, 52）は火曜日から日曜日の１１時から１７時で営業。コロナウイルスの影響で、入場人数を制限している。コロナ禍による制限など取り組みは同館サイト日本語版ページ（https://www.japanhousesp.com.br/ja/）から確認もきる。

　同展入館はサイト（https://agendamento.japanhousesp.com.br/）予約できる。入場は無料。